

## 平成30年度 家庭科シラバス

科目名	子ども文化		学年	2年次	教科書					
	単位数	2単位	副教材	児童文化（教育図書） 子どもの発達と保育（教育図書） 専門書等より資料作成						
学習目標	子どもと遊び、子どもの表現活動、児童文化財などに関する知識と技術を習得させ、子ども文化の充実を図る能力と態度を育てる。									
学期	月	学習内容	時間	学習のねらい		定期考査 課題・提出物予定等				
前期	4	・オリエンテーション  【子ども文化とは何だろう】 (1) 子ども文化とは  (2) 子ども文化を歴史から見る	2  4	・子どものための文化活動、児童文化財等の重要性について理解させる。 ・社会の変化に伴い、子どもの遊びの環境が変化する中での児童文化の役割について考えさせる。  ・子どもの遊びの重要性及び遊びの種類と発達とのかかわりについて理解させる。 ・伝承遊びについて知るとともに、遊びと遊具とのかかわり、遊具の遊び方や与え方などを学ぶ。  ・子どもの表現活動の意義とそれを支える児童文化財の重要性について事例を通して具体的に理解する。		ワークシート提出	ワークシート提出			
	5	【子どもと遊び】 (1) 遊びの意義と発達 (2) 遊びの現状 (3) 遊びと遊具・玩具 (4) 遊びと伝承	2 2 2 2			課題の提出 児童文化財の製作				
	6									
	7	【子どもの表現活動】 (1) 子どもの表現活動のおもしろさ	2					朗読発表	絵本の製作	
	9	(2) 造る・描く (3) 言語表現活動 (4) 歌う・踊る・演奏する (5) 幼稚園における表現活動の実態	4 4 4 4							
	10	【子どもと文学】 (1) 素話 (2) 紙芝居 (3) 絵本  ●保育技術検定4級	2 2 2  4			・絵本や紙芝居、児童文学などを鑑賞し、絵本の大切さや子どもへどのような効果があるか理解する。また読み聞かせが上手にできるようにする。  ・折り方図をみて折り紙を折ることができるようにする。	ワークシート提出 絵本の読み聞かせ	作品提出		

後期		●保育技術検定4級	8	・折り方図をみて折り紙を折ることができるようにする。 ・「魚」、「動物」、「鳥」、「植物」、「その他」の5種類の作品を折ることができるようにする。	作品提出
	11	【現代の子どもの生活と文化】 (1) テレビ、キャラクターゲーム	2	・テレビ、キャラクター、ゲームについて認識を深める。	ワークシート提出
	12	(2) 子どもと年中行事	2	・子どもと年中行事の関わりについて学習し、折り紙等を利用し、年中行事に関心をもつ。	
後期	1  2  3	【幼児の遊びの観察と保育実習】   【児童文化を支える活動】 (1) 児童文化活動 (2) 児童文化のための施設	2	・保育実習を行うにあたっての事前学習	折り紙の作成 行事の壁画作成  ワークシート提出 保育実習
			6	・保育実習を年間2回計画し、子ども達との交流体験をする。	
			4	・保育実習を終えてのまとめ及びグループ発表	
			4	・子どもの健全な遊びや表現活動を支える代表的な施設を取り上げその意義と活用について考える。	
			計 70 時間		
学習評価の観点・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考査（年2回）</li> <li>・ ワークシートの提出</li> <li>・ 保育技術検定4級の作品点</li> <li>・ 絵本の読み聞かせ、遊具作り等の創作活動、保育実習を総合的に評価する。</li> </ul>				
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育実習では安全面、衛生面の指導を行い、事故のないよう留意する。</li> </ul>				